

北海道高等学校文化連盟

第22回全道高等学校ボランティア研究大会開催要項

- 1 主催 北海道高等学校文化連盟
- 2 主管 北海道高等学校文化連盟ボランティア専門部
北海道高等学校文化連盟釧根支部
- 3 後援 北海道教育委員会
- 4 当番校 北海道標茶高等学校
- 5 期日 令和7年11月19日(水曜日) 12:30~16:50
11月20日(木曜日) 9:00~12:30
- 6 会場 1日目: 釧路市生涯学習センターまなぼつと幣舞
釧路市幣舞町4番28号 TEL 0154-41-8181
2日目: 釧路市生涯学習センターまなぼつと幣舞
釧路市こども遊学館
釧路市幸町10丁目2 TEL 0154-32-0122
釧路フィッシャーマンズワーフM00
釧路市錦町2丁目4番地 TEL 0154-23-8281
釧路市中央図書館
釧路市北大通10丁目2-1 TEL 0154-64-1740
- 7 参加資格 道高文連に加盟した学校の生徒であること。
- 8 参加経費 1校 1,000円(当日受付で徴収します。)
- 9 参加申込
 - ① 大会に参加を希望する学校は、当番校大会ホームページより「大会参加に関する連絡事項」を表示またはダウンロードし内容をご理解の上、Google フォームより申し込みください。
 - ② 大会参加申込は、当番校大会ホームページより「参加申込様式」(EXCEL ファイル)をダウンロード後、必要事項を入力して、電子メールに添付し9月24日(水)までに北海道標茶高等学校 高文連ボランティア研究大会事務局宛に送付をお願いします。
「参加申込様式」
送付先 E-Mail アドレス shibecha-z0@hokkaido-c.ed.jp
標茶高校トップページ URL <http://www.shibecha-h.ed.jp>
 - ③ 参加申込様式に学校長職印を押印した原本はPDF データをメールでご提出ください。
- 10 宿泊申込 宿泊施設の確保は、各学校独自での手配となります。
- 11 昼食 昼食弁当は斡旋いたしません。食事を済ませてから来場してください。
- 12 大会事務局
第22回全道高等学校ボランティア研究大会事務局(担当 八重樫 山田)
〒088-2313 北海道川上郡標茶町常盤10丁目1 北海道標茶高等学校内
TEL 015-485-2001

北海道高等学校文化連盟

第22回全道高等学校ボランティア研究大会開催要領

- 1 目的 ボランティア活動に取り組む高校生の研修、情報交換、交流の場をつくる
- 2 テーマ 『Pursue your “Volunteer” ～地域に根ざした活動を情報発信しよう！～』
- 3 研修内容
 - (1) 全体講演 演題 『高校生と一緒に・・・』
講師 炭田 晃希 氏 (標茶町観光協会)
 - (2) 分科会 ※詳細は別紙「分科会のご案内」参照
 - 第1分科会 「地域の大人で地域の子どもたちを育てる～こども遊学館のボランティア活動」～
 - 第2分科会 「絵本を知ろう！感じてみよう」
 - 第3分科会 「わかがりレッスン」
 - 第4分科会 「大学生と一緒にボランティアについて考えてみよう」
 - 第5分科会 「地域活性化と高校生のつながりについて考えてみよう」
 - 第6分科会 「みんなで出来るパラスポーツ～ボールをころころ、ボッチャをやろう」
 - 第7分科会 「アシストスーツ体験」
 - 第8分科会 「北海道で考えられる災害、そこから考えるボランティア」
 - 第9分科会 「バルーンアート」
 - 第10分科会 「釧路から考える環境保全」
- 4 日程 第1日目(11月19日水曜日)釧路市生涯学習センターまなぼつと幣舞
 - 12:30～13:00 受付
 - 13:00～13:15 顧問会議
 - 13:20～13:40 開会式
 - 13:45～15:15 全体講演
 - 15:25～16:40 実践報告・交流の場(全道11支部の紹介・クイズ)第2日目(11月20日木曜日)釧路市生涯学習センターまなぼつと幣舞
 - 釧路市こども遊学館
 - 釧路フィッシャーマンズワーフMOO
 - 釧路市中央図書館
 - 9:30～11:00 分科会(まなぼつと幣舞以外は9:00～10:30)
 - 11:20～12:00 全体会
 - 12:10～12:30 閉会式

北海道高等学校文化連盟 第22回全道高等学校ボランティア研究大会
分科会のご案内

番号	分科会名	内 容	定員
①	第1分科会	<p>「地域の大人で地域の子どもたちを育てる～こども遊学館のボランティア活動」 講師： あすなる会こども遊学館 小笠原 忍 氏</p> <p>釧路市こども遊学館は、「みる・ふれる・かんがえる」を通じた遊びと学びの提供を、ボランティアと共に行っている子ども向け社会教育施設です。当館で毎日提供している、リサイクル素材を使用した簡単ワークショップを体験してみましょ。また、ボランティアの活動事例と成果についてもご紹介します。</p> <p><u>会場：あすなる会こども遊学館（釧路駅から徒歩8分）</u> <u>住所：釧路市幸町10丁目2 TEL 0154-32-0122</u> <u>9:00 現地集合、終了後は、まなぼつと幣舞へ移動用バスに乗車し全体会に合流</u></p> <p>持ち物：筆記用具</p>	40
②	第2分科会	<p>「絵本を知ろう！感じてみよう」 講師： おはなしネットぼんぼん代表 くしろ紙芝居の会 代表 原 しげこ 氏 釧路市中央図書館 宮本 亜希子 氏</p> <p>釧路市中央図書館の見学と、図書館で行っているさまざまなおはなし会を紹介します。参加されるみなさんで絵本を見聞きし、触れて楽しんでみましょう。幼い頃に読んだイメージと高校生になってからの感じ方の違いに気付くかもしれません。これからのボランティア活動の中で、絵本を通してかかわりを広げてみませんか。</p> <p><u>会場：釧路市中央図書館（釧路駅から徒歩4分）</u> <u>住所：釧路市北大通10丁目2-1 TEL 0154-64-1740</u> <u>8:50 現地集合、終了後は、まなぼつと幣舞へ移動用バスに乗車し全体会に合流</u></p> <p>持ち物：筆記用具、好きだった絵本やよく読んでもらっていた絵本、楽しむ心、</p>	30
③	第3分科会	<p>「わかがえりレッスン」 講師： いきいきサポーターズあゆみ</p> <p>「わかがえりレッスン」は、無理なく、楽しく、脳と体をとことん鍛えることを目的とした釧路市の介護予防プログラムです。「わ」「か」「が」「え」「り」の頭文字をとった5つのプログラム（ストレッチ・脳トレ・貯筋運動等）で構成されています。実際に身体を動かしながらわかがえり</p>	20

		<p>レッスンを体験してみましょう！</p> <hr/> <p>持ち物：ジャージなどの動きやすい服装・タオル・飲み物（必要に応じて）</p>	
④	第4分科会	<p>「大学生と一緒にボランティアについて考えてみよう」 講師：釧路公立大学ボランティア部くしもり！代表 大村 恭一 氏</p> <p>まず、釧路公立大学ボランティアサークル「くしもり！」の活動について紹介します。その後、意見交流をし、今後やってみたいボランティアについて企画し、募集のポスターを作成します。ポスター作りをするので、使いたい画材があれば各自持参してください。</p> <hr/> <p>持ち物：筆記用具・使用したい画材</p>	30
⑤	第5分科会	<p>「地域活性化と高校生のつながりについて考えてみよう」 講師：釧路市議会議員 夏堀 めぐみ 氏</p> <p>「夢を拓く」をテーマに町作りや自身の人生について講話します。高校生から自分の夢をもって生きることの大切さを考えるきっかけをつくります。</p> <hr/> <p>持ち物：筆記用具</p>	40
⑥	第6分科会	<p>「みんなで出来るパラスポーツ～ボールをころころ、ボッチャをやろう」 講師：釧路市社会福祉協議会</p> <p>年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に楽しむことの出来るスポーツ、ボッチャ。ボッチャの体験を通し、パラスポーツの理念、魅力を感じてみよう。</p> <p><u>会場：釧路フィッシャーマンズワープ M00（まなぼっと幣舞から徒歩10分）</u></p> <p><u>住所：釧路市錦町2丁目4番地 TEL 0154-23-8281</u></p> <p><u>9:00 現地集合 終了後は、まなぼっと幣舞へ移動用バスに乗りし全体会に合流</u></p> <hr/> <p>持ち物：ジャージなどの動きやすい服装・タオル・飲み物（必要に応じて）</p>	40程度
⑦	第7分科会	<p>「アシストスーツ体験」 講師：栗山町立北海道介護福祉学校 校長 悪七 尚宏 氏</p> <p>ネガティブなイメージの強い介護に対して AI やテクノロジーの駆使した用具を実際に体験します。また、介護とは何か「支え合うこと」または、生活に身近であることを講話します。</p> <hr/> <p>持ち物：ジャージなどの動きやすい服装、筆記用具</p>	40

⑧	第 8 分科会	<p>「北海道で考えられる災害、そこから考えるボランティア」 講師：防災アドバイザー北海道 ひがし北海道市民防災サポート 代表 辻川 実 氏</p>	40 程度
		<p>広大な面積のなかに少ない人口である北海道でもここ数年顕著な災害が発生しています。起こりうる災害も地域によって違いがあり、求められる支援も変わってきます。この分科会では日頃からの備えを学びつつ、災害発生時にボランティアとしてできる事は何かを考えます。</p> <p>-----</p> <p>持ち物：筆記用具</p>	
⑨	第 9 分科会	<p>「バルーンアート」 講師：北海道根室高等学校 ボランティア部</p>	40
		<p>バルーンアートは、子供の頃になじみのあった風船を使って身近なものを表現し、観察力・創造力の向上を図ります。バルーンアートスキルは、将来において児童館や地域ボランティア、イベントなど様々な場で活用することもできます。そのコミュニケーションツールの1つとして体験します。</p> <p>-----</p> <p>持ち物：筆記用具</p>	
⑩	第 10 分科会	<p>「釧路から考える環境保全」 講師：環境省釧路湿原自然保護事務所 梶谷 浩希 氏</p>	40
		<p>釧路が世界に誇る釧路湿原。国立公園とは何かを学び、未来のために何ができるが一緒に考えてみよう。</p> <p>-----</p> <p>持ち物：筆記用具</p>	

※ 分科会の定員数は、変更になる場合があります